



自衛隊ヘリコプターが民家に墜落

乗員2人 心肺停止 佐賀・神埼 小5女児軽傷



自衛隊ヘリコプターの墜落で、炎上し煙を上げる民家
5日午後6時ごろ、佐賀県神埼市



5日午後4時43分ごろ、佐賀県神埼市千代田町の住宅に、陸上自衛隊目達原駐屯地(同県吉野ヶ里町)所属のAH64D戦闘ヘリコプターが墜落した。県警などによると、住宅は炎上。乗組員の男性隊員2人が心肺停止の状態で見つかった。捜査関係者らによると、炎上した住宅では4人が暮らしており、このうち小学5年の女児が右膝を打ち軽いけがを負った。近くに幼稚園や小学校もあるが、周辺

住民にけが人は確認されていない。防衛省によると、ヘリは5日夕に異常を感じたため着陸を試みたが、機首から落下したという。小野寺五典防衛相は記者団に対し「東側から西側に飛行中、落下したもよう。その後、煙のようなものを確認したという報告が入っている。全力で状況の確認をしている」と述べた。



自衛隊のAH64Dヘリコプター
(自衛隊ホームページから)

現場はJR神埼駅から南約4キロの、農地に囲まれた住宅密集地。近くには国道264号が走っている。市教育委員会によると、ヘリは大立寺幼稚園付近に墜落した。周辺には市立千代田中部小学校もあり、同校の教頭は「数百人先の住宅街に落ちたようだ」と話した。